

## ASIA FOCUS NEWSLETTER

### Newsletter

November 2023

#### 本ニュースレターに関する お問い合わせ先

勝山 正雄  
パートナー  
+81 3 6271 9517  
[masao.katsuyama@bakermckenzie.com](mailto:masao.katsuyama@bakermckenzie.com)

竹中 陽輔  
パートナー  
+81 3 6271 9548  
[yosuke.takenaka@bakermckenzie.com](mailto:yosuke.takenaka@bakermckenzie.com)

鈴木 泰治郎  
パートナー  
+81 3 6271 9701  
[taijiro.suzuki@bakermckenzie.com](mailto:taijiro.suzuki@bakermckenzie.com)

富本 聖仁  
パートナー  
+81 3 6271 9710  
[seiji.tomimoto@bakermckenzie.com](mailto:seiji.tomimoto@bakermckenzie.com)

折原 康貴  
カウンセラー  
+81 3 6271 9545  
[yasutaka.oriyama@bakermckenzie.com](mailto:yasutaka.oriyama@bakermckenzie.com)

松丸 知津  
カウンセラー  
+81 3 6271 9747  
[chizu.matsumaru@bakermckenzie.com](mailto:chizu.matsumaru@bakermckenzie.com)

### Asia Focus Newsletter 2023 年 11 月版

#### はじめに

Asia Focus Newsletter は、ベーカーマッケンジーのアジア地域におけるネットワークを最大限に活かし、日本企業の関心が高いと思われるアジア地域での近時のリーガル・ニュースを毎月タイムリーにお届けします。

各見出しをクリックし、詳細な英語版をご覧ください。

[香港：裁判所による雇用における担保契約の有効性の検討 \(2023/10/9\)](#)

[インドネシア：排出権取引市場（IDX Carbon）において取引可能な炭素ユニットに関する主要な規定の解説 \(2023/10/4\)](#)

[インドネシア：新しい電子商取引規制—電子商取引プラットフォーム及び運営者の責任の拡大 \(2023/10/10\)](#)

[インドネシア：電子商取引及び配送委託品の輸入に関する法規制の改正（2023年10月17日施行） \(2023/10/25\)](#)

[マレーシア：2023年会社法改正案による受益者報告要件の改正 \(2023/10/24\)](#)

[ミャンマー：オンライン販売事業の登録に関する最新情報 \(2023/10/25\)](#)

[ミャンマー：知的所有権法の最新情報（2023年10月）著作権法、意匠法と商標法 \(2023/10/27\)](#)

[台湾：アジアにおける政治的逆風に備える相続対策—台湾の視点から \(2023/10/12\)](#)

[タイ：企業が生物多様性の損失の解決に投資すべき理由 \(2023/10/3\)](#)

[タイ：個人情報保護法（PDPA）新通達—データ保護責任者（Data Protection Officer）の指名に関する規制 \(2023/10/16\)](#)

[フィリピン：入国管理局による出国審査証明書申請における NBI クリアランスの免除 \(2023/10/24\)](#)

## 編集後記

今月号担当の鈴木と竹中です。

ミャンマーは、知的財産の登録制度を有していない珍しい国でした（唯一の登録制度が1914年著作権法）。

2019年、待望されていた知的財産の登録制度が誕生したものの、2021年に国軍によるクーデターが起きると、知的財産制度の施行が先延ばしにされてきました。

今年（2023年）に入り、4月に商標法が施行されると、同年10月31日に著作権法と意匠法が施行されました。また、関連規則も公表され、いよいよ同国で知的財産制度が本格的にスタートします。

現在、世界の多くの企業が、同国における知的財産の権利化を進めています。ミャンマーや隣国で事業を行っている方でまだ重要な知的財産を権利化していない方は、是非早めに、同国における知的財産の保護を検討ください。

先月号では、香港の「個人情報保護委員会（PCPD）によるデータ侵害取扱い及びデータ侵害通知に関するガイダンスの更新」が最も注目された記事で、続いてインドネシアの排出権取引市場の開業や規制についての記事が関心を集めました。



鈴木



竹中